



# たつき新聞

平成30年  
10月1日発行

第206号



## 院長の自由帳

菅田 宗樹

西日本豪雨災害から3カ月、状況把握から救援救護、復旧作業が進んできました。

酷暑も終わり過ぎしやすい秋となり、物流や交通も正常化しつつあります。

仮設住宅も整い、復旧から復興へ変化しつつありますが、その裏で尊い命を失い、未だ癒えぬ心の傷が残っている方も少なくありません。

その記憶は忘れてはいけません、引きずってもしけないと思います。

元通りよりも住みやすい、生活しやすい、活性化された地域を目指して一人ひとりが地域包括ケアシステムを意識して取り組んでいければと思います。

そこで今回は私が考える、今後の地域包括ケアシステムについて、述べてみたいと思います。

今回の災害で、各家庭、各地域でも大きな違いがあったかと思いますが、水、交通、住居、通信など普段当たり前のことができない不便さを感じられたのではないかと思います。

しかし私は何よりも一時的な停電があった地域はありましたが、今回の災害で電気が基本使えたことがなによりも不幸中の幸いだったと思っています。

停電だと水も出ませんし、レジも打てない、ガソリンスタンドも動かない、当然の通信機器であるパソコンや携帯電話、テレビなども使えません。

南海トラフ地震が予測されていますが、停電が何日も続くことを予測しながら、地域の危機管理をしていかなければならないと感じます。

当法人でも少しではありますが、今回の災害で電気や水、保存食の見直しを行いました。

特に川尻は長期の断水で水に苦労しましたが、やはり電気の確保をしっかりとしておく必要があると感じます。

安心して暮らせる地域であるためには、電気の確保が必要なのではないかと思えます。そうした面では今後、ソーラー発電は当然ながら充電機器、自家発電機器の普及が鍵を握るのではないかと思います。

断水で井戸が活躍したように、停電で充電器が活躍するように、地域での整備が必要であると感じます。

今回の災害で水源がどこにあるか知ることができなくなる機会になりましたが、地域の電源がどうなっていくのかが地域包括ケアシステムに大きな役割を果たすのではないかと思います。

遅くなりましたが、私の地域包括ケアシステムはとも広義に捉えています。地域で安心安全、最期を迎えることができる地域を構築するシステムと捉えているので、そういうライフラインの大切さと備え、設備が鍵を握る話になります。

結局はその地域である程度、物が揃い、生活できる環境を整備することだと思います。安浦や川尻だけで出来ないことは一緒にしなければなりません。

物流が途絶えた時にコンビニやスーパーに人が殺到し、物がすぐに無くなりました。

元気な方は迅速に動けますし、若い方が同居や近くに住んでいる方は大丈夫でしょうが、身体が不自由で、親せき家族も地域に居ない方は水や食料の確保は容易でなかったと思います。

また介護施設などでは多くの方の飲料や食材を確保しなければなりません。家庭の事もありません。職場の事も考えなければならぬ大変さもありました。医院などでは職員の水確保などの為に休診にしたところも少なかつたと聞いています。

今回の災害を地域の安心に繋げ、地域包括ケアシステムの構築をしていかなければならないと感じています。

復興を目指して地域で話し合う機会が増えていくことを願っておりますし、当法人も微力ながら貢献していければと思っております。

## 院長の一言と名【迷】一言

【他人と比較するのではなく、過去の自分と比較して成長しているか見つめなおす】(理事長アレシ)

他人と比較するから不平不満が生じ、我慢や油断が生じます。自己評価も大切ですが、自分らしく、自分の生き方で成長していくことが大切だと思います。  
医療法人社団たつき会 菅田 宗樹

## デイサービスセンター つばき ★ギターと大正琴の演奏会



まことに待ったつばきの行事再開です。こんな時期だからこそ楽しく過ごそう！と、代表の方に声をかけていただき、ギターと大正琴の演奏会をおこないました。日頃のうっぴんを晴らす勢いで、歌声が響きわたりました。



## ★つばき夏祭り!

朝から、ウキウキ、ワクワクして、心待ちにしていた時間の始まりです。皆さんが輪投げやうちわ落としゲームに参加され、総合得点の上位者から記念品を贈呈です。今年の目玉！千本くじ、紐を引っ張ってさあ、何がつれたのでしょうか？お楽しみです。笑顔いっぱい、あふれる歓声に楽しい時間を過ごしました。



## 院内得情報

10月31日のハロウィンと言えば、緑黄色野菜の代表「カボチャ」がシンボルですが、カボチャは、豊富なカロテンやビタミンCやビタミンEに加え、タンパク質、ミネラル、食物繊維などさまざまな栄養素を含むバランスの良い野菜です。カロテンは体内に入るとビタミンAになり、粘膜や皮膚の抵抗力を高め、風邪の予防に役立ちます。また、ビタミンEは抗酸化作用があり、シミやしわをできにくくする働きや血行不良による冷えを解消する作用もあります。寒い冬を迎えるにあたって抵抗力をつけるためにもおすすめです。食品です。



8/26日

## カラオケ&かき氷

グループホーム あかね



カラオケとかき氷を行いました。皆さん歌を歌うのが大好きで、知っている曲にあわせて手拍子したり、大声で歌ったり、それぞれ楽しんでおられました。その後、今月の誕生日の方を紹介して皆でベース・テナーソングを歌ってお祝いしました。カラオケが終わった後、かき氷を作って食べられました。「かき氷を食べるのは久しぶりで懐かしい味だわ」「歯にしみるけどおいしいね」と言われ皆さんおいしく食べておられました。



## 夏祭り

介護付き有料老人ホーム つつじ



つつじ夏祭りを開催しました。職員は浴衣や法被を着てミニ露店を開き、綿菓子やヨーヨー釣り、そうめんなどを提供しました。やぐらを囲んで炭坑節で盆踊り！平成最後の夏の終わりに良い思い出ができました。



8/24日

## クッキング

皆さんとフルーツ作りを行いました。フルーツをトッピングして生クリームを上に乗せて頂きました。「牛乳を入れただけでなぜ固まるの?」と不思議がられており、「フルーツがおいしい」や「こんなにおいしいの初めて食べた」と皆さん喜ばれておりました。



8/21日

## 納涼お楽しみ会

まだまだ暑い夏を乗り切れるよう、納涼お楽しみ会を行いました。そうめん流し、ヨーヨー釣り、お菓子の掴み取り、ラムネ、かき氷とお昼を頂いた後で、みなさん食べられるかな?と少し心配でしたが、いつもは眠そうにされている利用者さんがその時は目がパッチリで流れてくるそうめんを次々とすくって美味しそうに食べられていたり、水風船をパンパンと嬉しそうに手ではじいておられたり、皆さんが笑顔弾ける会となり、とても楽しい時間が過ごせました。



デイサービスセンター すみれ

### ケアマネ通信

#### さつきの部屋

この度の西日本豪雨災害で、被災に遭われた呉市天応・安浦地区の戸別訪問の活動に、居宅の渡邊が参加させて頂きました。8月7日(火)と20日(月)に天応地区、26日(日)に地元の安浦地区を訪問しました。

天応地区の訪問先は、比較的、まだ被害が少なかったところとは言え、車が流されたり浸かって使えなくなった、メインのスーパーが臨時休業をして、数日分の食料を買い込んでいるという現状を伺いました。一番の困り事として、国道31号線の慢性的な渋滞が一番ストレスに感じるが、同じ天応地区でもっと大変な被害に遭われた方がいることを考えると、自分はまだ幸せだと口にされる方が多くいらっしゃいました。

天応地区は、すべての世帯を対象として戸別訪問をしましたが、安浦地区では介護保険で要支援認定を受けているが、介護サービスに繋がっていない方の訪問を行いました。ただ、災害から日にちが経っていることもあり、落ち着いた生活をされている印象を受けましたが、心のケアが必要であることを感じました。

この度の活動は、県外や呉市外のケアマネの方もいらっしゃいました。地域の特性や、どのような資源があるかも分からない状況に加え、この酷暑の中、被災された方の気持ちに寄り添って活動して頂き、本当に頭が下がる想いです。呉市のため、我々の地元である安浦のために、ご尽力を頂き、心よりありがとうございます。

活動した中で感じたことは、天応地区の地理は分かっている、天応地区の詳細な資源や情報は、地元のケアマネよりかは少ない。逆に安浦の戸別訪問では地元だけに、話の内容が分かり、足りているものと足りていないものがはっきりと分かりました。

皆さんに今後も、ご支援頂かないといけません、最終的には、地域の困り事は、地域のみならず考えて、協力し、実現していくという地域包括ケアが大切であることを再認識しました。

その教訓を生かして、一日でも早く、呉市が元気になることを切に願い、自分たちは何が出来るかを考えていきたいと思えます。

居宅介護支援事業所 さつき  
電話0823-36-6661(直通)  
担当:中川、渡邊、竹内、西本

10月の行事予定	あかね		すみれ		つつじ		つばき			
	15日(月)	ギターと大正琴	18日(木) 19日(金)	運動会	21日(日)	秋祭り	1日(月)	つばき8周年 創立記念式典	23日(火)	手作りおやつ
	21日(日)	秋祭り	22日(月)	お茶会			5日(金)	外食ツアー	26日(金)	外食ツアー

医療法人社団 たつき会

### 菅田医院

〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-1  
TEL(0823)87-2529  
FAX(0823)87-5993

緊急連絡先 090-8066-4999

医療法人社団 たつき会 菅田医院

### デイサービスセンター つばき

〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-10  
TEL(0823)87-0108  
FAX(0823)87-0160

医療法人社団 たつき会 菅田医院

### ケアビレッジたつき

介護付き有料老人ホーム つつじ グループホーム あかね  
デイサービスセンター すみれ 居宅介護支援事業所 さつき  
〒737-2518 広島県呉市安浦町内海北六丁目3-20  
TEL(0823)70-6678 FAX(0823)70-6077